

10秒で読むことができますか？

人間の能力は、天才と凡人を比べてもじつは大差ないといふことがわかってきました。同じように勉強しているのに成果が上がる人と上がらない人がいるのは、「頭の出来」だと思っている人も多いようですが、そうではないのです。ではなぜ、成果を出せる人と出せない人に分かれるのでしょうか。その差は能力の違いではなく、脳の使い方によって生じるものだからということ、もはやいうまでもありません。

脳は私たちの想像を超える素晴らしい可能性を秘めています。しかし、大半の人たちはその一部しか使っていません。もったいないことに、脳の能力の大部分は活用されずにいるのです。

速読トレーニングは、脳がもともと持っている能力をもう少しだけ引き出してやろうとするものです。誰でもちよつとしたコツをマスターすれば、面白いように効果を実感することができます。

最近、「目を鍛えることで、脳を成長させることが出来る」ことも話題になっていきます。目の動きをよくしたり、広い視野で見られるようになると、それだけ多くの情報を入れられ、脳を活性化できるのです。

速読トレーニングは脳そのものの力を高めることにもなるのです。

判定

<p>10秒以内で読めた方</p> <p>Σ(∇^)/ すばらしいスピード!!</p> <p>文章を固まりで読んでいる状態です。</p>	<p>20秒以内で読めた方</p> <p>Σ(∇) いいスピード!</p> <p>頭の中で音声変換せず読んでいる状態です。</p>
<p>1分以内で読めた方</p> <p>Σ(∩-∩) ふつうのスピード</p> <p>頭の中で、音声変換して読んでいる状態です。</p>	<p>2分以上で読めた方</p> <p>Σ(・-・) めざせスピードアップ!</p> <p>頭の中で、ゆっくり音声変換して読んでいる状態です。</p>



悪犬 SOKUDOG ©SRJ

読書速度向上は入試にも有効的!

国語問題文字数(過去3年間平均) / 試験時間

【有名私立中学】約8,000文字 / 60分



【有名私立高校】約10,000文字 / 60分

